

被害が増えてます！

アザミウマ被害は
作物の品質低下にも
つながります。

なすの アザミウマ防除を 心がけましょう。



ミナミキイロアザミウマは
他のアザミウマと比較して 薬剤に対して強いので、
かけむらのないようていねいに散布しましょう。



ケロイド症状の犯人

系統の異なる剤をローテーションで
1週間間隔で2~3回繰り返すと効果的です。

ミナミキイロアザミウマ被害



主なミナミキイロアザミウマ防除剤

平成25年11月6日現在

系統	薬剤名	効果	移行性	速効性	残効性	使用基準
ネオニコチノイド	モスピラン顆粒水溶剤	○~◎	◎	○	◎	2000~4000倍 (前日/3回以内)
マクロライド	アグリメック	◎	○	◎	△	500~1000倍 (前日/3回以内)
スピノシン	ディアナSC	○~◎	○	◎	○	2500~5000倍 (前日/2回以内)
プロベニルオキシフェニル	プレオフロアブル	◎	×	○	◎	1000倍 (前日/4回以内)

農薬の使用にあたってはラベルの表示を守りましょう。